

令和5年度第2回岡山県立倉敷まきび支援学校学校運営協議会 実施要項

1 目的

学校の抱える諸問題の解決や児童生徒の望ましい成長をより一層支援するため、学校と地域が学校運営の目標/ビジョンを共有し、ともに力を合わせて学校運営に取り組む。

2 日時

令和5年10月24日(火) 9時30分~11時30分

3 場所

岡山県立倉敷まきび支援学校 大会議室

4 構成委員

〈学校運営協議会委員〉

- 中山 正明 (真備船穂商工会会長 (株)テオリ)・・・会長
瀬本 康弘 (真備船穂商工会副会長 (株)中本屋工務店)・・・副会長 *欠席
瀬戸山 悠 (くらしき作陽大学子ども教育学科講師)
薬師寺 真 (岡山県倉敷児童相談所 所長) *欠席
藤本 善久 (ハローワーク総社 所長)
唐川 孔樹 (ももぞの学園施設長)
永田 拓 (倉敷地域基幹相談支援センター 施設長)
川崎 陽平 (真備地域生活支援センター 所長)
山下 大輔 (真備船穂商工会青年部長 有限会社山下板金)
上田啓二郎 (箭田地区まちづくり推進協議会)
武政 和茂 (倉敷市立箭田小学校長) *欠席
小山 治子 (倉敷市立真備中学校長)
百本 恵子 (箭田地区まちづくり推進協議会、地域コーディネーター)
浅利 和美 (本校PTA会長) *欠席
梶谷 淳子 (倉敷まきび支援学校長)・・・副会長

〈学校教職員〉

- 那須 一士(事務部長)、小野 浩(副校長)、中園 陽子(小学部教頭)、
廣畑 彰洋(中学部教頭)、岸本 元(高等部教頭)、妹尾 美樹(肢体不自由部門教頭)
恩村 雅美(主幹教諭)、田原 豊久(指導教諭)、豊田 真澄(指導教諭)
岡本 友貴子(進路指導主事)、福山 泰裕(進路係)、河内 淳(生徒指導主事)

5 内 容(進行予定時間) 司会:副校長

- 9:30~ 開会挨拶(校長) *10周年記念についても触れる(記念行事、式典等)
9:35~ 学校評価について(主幹教諭)
9:40~ 学校の取組について(地域連携、交流、生徒指導等)(小野)
9:55~ 授業参観 就労班(高等部) 環境・安全(中学部・肢体) 福祉(肢体・小学部)
教育(全体) *授業参観後グループ協議へ
10:15~ キーワード「地域とともにある学校づくり」についてグループ協議
10:45~ 休憩(コーヒー *高等部生徒による接遇)
10:55~ グループ報告(各3分)・意見交換
11:25~ 閉会挨拶(運営協議会会長)
11:30 解散

6 グループ別協議内容(前期の反省と今後の取組について *まとめを担当教員報告)

地域とともにある学校づくり

- (1) 「地域学習」「地域連携」…地域資源を学びに生かすために
(2) 地域貢献…子どもたちの活躍が、地域の方の笑顔につながるように

就労:職安所長(藤本)、企業(中山、瀬本、山下)、進路指導主事・係 *高教頭

○地域で働く(自己有用感の高まり 生徒への理解)

地域型実習、地域行事等へのボランティア、校外販売 等

環境・安全:すくらむ班班長(上田)、地域コーディネーター(百本)、PTA会長(浅利)
事務部長、中教頭、肢体教頭、主幹教諭、生徒指導主事

○安全・安心な街に(地域住民と一緒に)

あいさつ運動、避難所体験、環境美化のボランティア活動 スポーツ交流 等

福祉:児相所長(薬師寺)、ももぞの学園施設長(唐川)

基幹相談支援センター施設長(永田)、地域生活支援センター所長(川崎)

副校長、小教頭、指導教諭

○特別支援教育のセンター的機能として(子育て支援)

まきびカフェ等

教育:大学教授(瀬戸山)、箭田小校長(武政)、真備中校長(小山)、校長

○交流・協同学習

スポーツや芸術活動などを通しての学校間交流 等

7 次回予定

令和6年2月27日(火)